第４０回全国高等専門学校体育大会

第２９回全日本高等専門学校バドミントン選手権大会

期　　日　　平成１７年８月１３日（土）・１４日（日）

会　　場　　駒沢オリンピック公園総合運動場体育館



主　　催　　（社）全国高等専門学校体育協会・（財）日本バドミントン協会
担当地区　　関東信越地区
担 当 校　　群馬工業高等専門学校
開 催 校　　東京都立工業高等専門学校
主　　管　　（社）全国高等専門学校体育協会バドミントン競技専門部
　　東京都バドミントン協会
　　東京都立工業高等専門学校
後　　援　　文部科学省・（財）日本体育協会
　　朝日新聞社・毎日新聞社・讀賣新聞社・日本経済新聞社
　　日刊工業新聞社・日本工業新聞社

社団法人全国高等専門学校体育協会マーク

全国高等専門学校体育協会マーク



手は技術を表わす。
手を開いた親指の部分を首，他の４本を翼にして，鳩を表徴している。
鳩は平和と共に伝書鳩の速力と正確さを表徴する。
下の楕円は大地を意味し，技術がしっかりと地についたものであることを求める。
心，技，体の３つが立派に調和した姿を青年諸君に強く期待する。
私はこのような心持でこのマークを作ったのである。

昭和42年　盛夏

赤　澤　鉞太郎

作家のご紹介

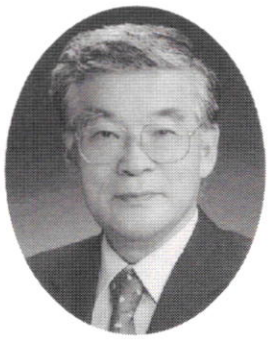
元　京都高等工芸学校助教授
元　京都市染色試験所図案部長

目　次

社団法人全国高等専門学校体育協会会長あいさつ・・・・・・・・・・・・・・・1
文部科学大臣祝辞・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・2
第４０回全国高等専門学校体育大会実行委員長あいさつ・・・・・・・・・・3
大会役員・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・4
実行委員会・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・6
第４０回全国高等専門学校体育大会実施要項・・・・・・・・・・・・・・・8
競技種目・競技日程・開催校・競技会場一覧表・・・・・・・・・・・・・１１

【バドミントン競技】

歓迎のことば・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１２
歓迎のごあいさつ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１３
大会日程・式典次第・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１４
競技役員・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１５
バドミントン競技実施要項・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１６
競技上の注意・審判上の注意・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１８
体育館使用上の注意・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１９
タイムテーブル・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・２０
競技組み合わせ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・２１
選手名簿・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・２６
栄光の記録・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・３４



あ　い　さ　つ

社団法人　全国高等専門学校体育協会

会　長　四ツ柳　隆　夫

このたび、関東信越地区を担当地区として開催されます第40回全国高等専門学校体育大会に、全国61校の高等専門学校を代表する学生諸君が集い、『君は君を超える』をスローガンに、盛大なる若人の祭典が繰り広げられますことは、誠に喜びにたえません。

群馬工業高等専門学校を担当校とし、同校ならびに茨城工業高等専門学校、小山工業高等専門学校、長岡工業高等専門学校、長野工業高等専門学校、東京都立航空工業高等専門学校、東京都立工業高等専門学校、サレジオ工業高等専門学校、神戸市立工業高等専門学校の９高専を開催校として14種目が行われるこの大会に、全国８地区の予選を勝ち抜いて出場の栄誉を得られた皆さんが、厳しい練習の中これまでに培ってこられた力を遺憾なく発揮され、正々堂々と健闘されるとともに、競技を通してお互いの友情を育まれることを期待しています。

本大会の目的は、高等専門学校教育の一環として、学生に広くスポーツ実践の機会を与え、技術の向上とアマチュアスポーツ精神の高揚を図り、心身共に健康な学生を育成するとともに、高等専門学校相互の親睦を図ることにあります。

皆さん一人ひとりが本大会の目的を念頭におかれ、高等専門学校の学生として、また、スポーツを愛する一人の人間としてふさわしく節度のある行動のもと、所期の目的を達成されるよう切望いたします。

最後になりましたが、本大会の開催に当たり、多大なるご尽力をいただきました競技開催校の関係者各位に深く感謝いたしますとともに、ご後援くださいました文部科学省、財団法人日本体育協会、茨城県、栃木県、群馬県、東京都、新潟県、長野県、兵庫県、水戸市、ひたちなか市、宇都宮市、小山市、前橋市、長岡市、長野市、神戸市をはじめ多数の関係機関・団体、また、ご協力くださいました多くの皆様に、心より厚く御礼申し上げます。



祝　　辞

文部科学大臣　中　山　成　彬

第40回全国高等専門学校体育大会が、全国各地から多数の選手・指導者の参加を得て盛大に開催されますことを、心よりお祝い申し上げます。

本大会が、スポーツを通じて心身ともに健康な学生を育成するとともに、全国の学校相互の親睦を図ることを目的として、高等専門学校のスポーツ振興や各高等専門学校間の交流に大きな役割を果たしてきたところであり、今回、40回という節目を迎えたところであります。

スポーツは、人生をより豊かで充実したものにするとともに、明るく活力に満ちた社会づくりにも大きな役割を果たしています。

日ごろからスポーツに親しみ、勉学との両立を図りながら充実した学生生活を送られている皆さんが、これからも継続してスポーツに取り組まれ、心身ともに充実した「スポーツライフ」を送られることを期待いたします。

選手の皆さん、どうか日ごろの練習の成果を存分に発揮し、若者らしくはつらつとした試合を展開してください。また、全国各地から集まった仲間との交流も深め、いつまでも心に残る思い出をたくさん作ってください。皆さんの活躍により、本大会が実りあるものとなるよう願っています。

終わりに、社団法人全国高等専門学校体育協会をはじめ、本大会の開催に御尽力された関係の皆様に深く敬意を表しますとともに、本大会が今後ますます発展されますことをお祈りして、お祝いの言葉といたします。



あ　い　さ　つ

第40回全国高等専門学校体育大会

実行委員長　本　間　　清
（群馬工業高等専門学校長）

このたび全国61校の高等専門学校を代表する2,000有余名の高専生をここ関東信越地区にお迎えし、第40回（平成17年度）全国高等専門学校体育大会を開催できますことは、誠に喜びにたえません。関東信越地区の高等専門学校および開催校を代表して心から歓迎を申しあげます。

本大会は、14種目の競技が、茨城高専（ソフトテニス）、小山高専（陸上競技、剣道）、都立高専（ バドミントン）、都立航空高専（バスケットボール）、 サレジオ高専（ハンドボール）、長岡高専（バレーボール、柔道）、長野高専（卓球、テニス）、群馬高専（硬式野球、サッカー、水泳）の 関東信越地区の８高専に、神戸市立高専（ラグビーフットボール）を加え、合計９高専で開催されます。特に、長岡高専 におかれては、新潟中越地震の被災を乗り越えて開催の準備をしていただきました。

本大会の大会スローガンは、”君は君を超える”です。このスローガンには、各地区の代表としてこの全国大会に出場する選手のみなさんが、日ごろの練習の成果を遺憾なく発揮し、大きく、大きく成長してほしいとの願いが込められています。

この大会を通じて高専生どうしが爽やかな友情を育み、高専間の親睦と交流が一層深められ、選手のみなさんにとって生涯の輝かしい思い出になることを祈念する次第です。

最後に本大会を開催するに当たり、多大な御支援と御助力を賜りました関係諸団体ならびに関係各位に心から感謝を申し上げまして、歓迎の挨拶といたします。

大　会　役　員

名誉会長

(財)日本陸上競技連盟会長	河野洋平
(財)日本バレーボール協会会長	立木正夫
(財)全日本柔道連盟会長	嘉納行光
(財)日本サッカー協会会長	川淵三郎
(財)日本ハンドボール協会会長	渡邊佳英
(財)日本テニス協会会長	盛田正明
(財)日本バドミントン協会会長	綿貫民輔

会長

宮城工業高等専門学校長	四ツ柳隆夫

副会長

東京都立航空工業高等専門学校長	長浜邦雄	金沢工業高等専門学校長	堀岡雅清
茨城工業高等専門学校長	鈴木伸一	小山工業高等専門学校長	藤本光宏
木更津工業高等専門学校長	河上恭雄	東京工業高等専門学校長	松本浩之
長岡工業高等専門学校長	高田孝次	長野工業高等専門学校長	井上明俊
東京都立工業高等専門学校長	藤田安彦	サレジオ工業高等専門学校長	田中次生
群馬工業高等専門学校長	本間清		
(財)日本陸上競技連盟副会長	櫻井孝次	(財)日本陸上競技連盟副会長	田中嵩
(財)日本陸上競技連盟副会長	鈴木義元	(財)日本テニス協会副会長	齋藤寛
(財)日本テニス協会副会長	畑崎廣敏	(財)日本テニス協会副会長	川廷榮一
(財)日本ハンドボール協会副会長	山下泉	(財)日本ハンドボール協会副会長	市原則之
(財)日本ハンドボール協会専務理事	大西武三	(財)日本バドミントン協会副会長	三宅祐司
(財)日本バドミントン協会副会長	清水務	(財)日本バドミントン協会専務理事	遠井稔男

顧問

文部科学省高等教育局長	石川明	文部科学省スポーツ・青少年局長	素川富司
(財)日本体育協会会長	森喜朗	(財)全日本剣道連盟会長	武安義光
(財)日本サッカー協会副会長	小倉純二	(財)日本サッカー協会副会長	鈴木晶
(財)日本サッカー協会副会長	野村尊敬	(財)日本水泳連盟会長	林利博
茨城県知事	橋本昌	栃木県知事	福田富一
群馬県知事	小寺弘之	新潟県知事	泉田裕彦
長野県知事	田中康夫		
茨城県教育委員会教育長	川俣勝慶	栃木県教育委員会教育長	平間幸男
群馬県教育委員会教育長	内山征洋	東京都教育委員会教育長	中村正彦
新潟県教育委員会教育長	武藤克己	長野県教育委員会教育長職務代理者	松澤睦司
水戸市長	加藤浩一	ひたちなか市長	本間源基

宇都宮市長	佐藤栄一	小山市長	大久保寿夫
前橋市長	高木政夫	長岡市長	森民夫
長野市長	鷲澤正一		
水戸市教育委員会教育長	鯨岡武	ひたちなか市教育委員会教育長	山野邉義文
宇都宮市教育委員会教育長	伊藤文夫	小山市教育委員会教育長	清水悟
前橋市教育委員会教育長	中澤充裕	長岡市教育委員会教育長	笠輪春彦
長野市教育委員会教育長	立岩睦秀		
(財)茨城県体育協会会長	角田芳夫	(財)栃木県体育協会会長	福田富一
(財)群馬県体育協会会長	横田英一	(財)新潟県体育協会会長	泉田裕彦
(財)長野県体育協会会長	田中康夫		
水戸市体育協会会長	加藤浩一	ひたちなか市体育協会会長	清水昇
宇都宮市体育協会会長	山野井暉	小山市体育協会会長	田中文夫
前橋市体育協会会長	芦川譲	(財)長岡市体育協会会長	原信一
長野市体育協会会長	鷲澤正一		
茨城県ソフトテニス連盟会長	大滝正榮	群馬県高等学校野球連盟会長	村田敬一
群馬県サッカー協会会長	谷津義男	群馬県水泳連盟会長	蛭間利雄
東京都クラブハンドボール連盟会長	宮原脩	東京都バドミントン協会会長	清水務
新潟県バレーボール協会会長	橋本行雄	新潟県柔道連盟会長	五十嵐寛司
長野県卓球連盟会長	石田治一郎	長野県テニス協会会長	滝沢助右衛門
小山市剣道連盟会長	白石正範	長野市卓球協会会長	塩沢堅吉
長野市テニス協会会長	太田衛		

参与

徳山工業高等専門学校長	天野徹	大島商船高等専門学校長	和氣博嗣
苫小牧工業高等専門学校長	伊藤精彦	八戸工業高等専門学校長	柳沢栄司
鈴鹿工業高等専門学校長	中根孝司	奈良工業高等専門学校長	一岡芳樹
広島商船高等専門学校長	堀籠教夫	高松工業高等専門学校長	塩谷幾雄
熊本電波工業高等専門学校長	江端正直		

実　行　委　員　会

実行委員長

群馬工業高等専門学校長　　本　間　　清

副　委　員　長

茨城工業高等専門学校長	鈴木伸一	小山工業高等専門学校長	藤本光宏
木更津工業高等専門学校長	河上恭雄	東京工業高等専門学校長	松本浩之
長岡工業高等専門学校長	高田孝次	長野工業高等専門学校長	井上明俊
東京都立工業高等専門学校長	藤田安彦	東京都立航空工業高等専門学校長	長浜邦雄
サレジオ工業高等専門学校長	田中次生	神戸市立工業高等専門学校長	西野種夫
群馬工業高等専門学校教務主事	小島　昭	群馬工業高等専門学校学生主事	下田祐紀夫

委　　員

茨城工業高等専門学校学生主事	森　龍男	小山工業高等専門学校学生主事	松島隆裕
木更津工業高等専門学校学生主事	高遠節夫	東京工業高等専門学校学生主事	青木宏之
長岡工業高等専門学校学生主事	近藤俊美	長野工業高等専門学校学生主事	小澤志朗
東京都立工業高等専門学校学生主事	伊藤周三	東京都立航空工業高等専門学校学生主事	中山忠雄
サレジオ工業高等専門学校学生主事	安藤　昭	神戸市立工業高等専門学校学生主事	中川一穂
茨城工業高等専門学校体育主任	添田孝幸	小山工業高等専門学校体育主任	三原大介
木更津工業高等専門学校体育主任	篠村朋樹	東京工業高等専門学校体育主任	古屋正俊
長岡工業高等専門学校体育主任	江田茂行	長野工業高等専門学校体育主任	塚田修三
東京都立工業高等専門学校体育主任	村中宏行	東京都立航空工業高等専門学校体育主任	中島田譲
サレジオ工業高等専門学校体育主任	鎌田俊司	神戸市立工業高等専門学校体育主任	寺田雅裕
群馬工業高等専門学校体育主任	櫻岡　広		
茨城工業高等専門学校事務部長	福田　至	小山工業高等専門学校事務部長	惠面庸男
木更津工業高等専門学校事務部長	五島正己	東京工業高等専門学校事務部長	川江　実
長岡工業高等専門学校事務部長	大山賢之助	長野工業高等専門学校事務部長	津國正光
東京都立工業高等専門学校事務室長	太田耀次郎	東京都立航空工業高等専門学校事務室長	伊藤彰彦
サレジオ工業高等専門学校事務長	小澤　潔	神戸市立工業高等専門学校事務室長	岩木明文
群馬工業高等専門学校事務部長	海老根　裕		
茨城工業高等専門学校学生課長	矢崎隆司	小山工業高等専門学校学生課長	村上恭二
木更津工業高等専門学校学生課長	椎名則之	東京工業高等専門学校学生課長	金澤幸博
長岡工業高等専門学校学生課長	加藤敏明	長野工業高等専門学校学生課長	木村義徳
東京都立工業高等専門学校学生係長	大矢秀明	東京都立航空工業高等専門学校学生係長	谷村　聡
サレジオ工業高等専門学校総務係長	篠田　茂	群馬工業高等専門学校学生課長	吉見日出明

競　技　部

部　長	群馬工業高等専門学校	櫻岡　広	委　員	茨城工業高等専門学校	森　信二
委　員	小山工業高等専門学校	三原大介	〃	小山工業高等専門学校	塩入俊次
〃	木更津工業高等専門学校	篠村朋樹	〃	東京工業高等専門学校	鈴木智之
〃	東京工業高等専門学校	古屋正俊	〃	長岡工業高等専門学校	久保田敬三
〃	長岡工業高等専門学校	緒方和男	〃	長野工業高等専門学校	塚田修三
〃	長野工業高等専門学校	内山了治	〃	東京都立工業高等専門学校	村中宏行
〃	東京都立航空工業高等専門学校	池原忠明	〃	東京都立航空工業高等専門学校	門多嘉人
〃	サレジオ工業高等専門学校	高野　修	〃	サレジオ工業高等専門学校	鎌田俊司
〃	神戸市立工業高等専門学校	中川一穂	〃	神戸市立工業高等専門学校	小森田敏
〃	群馬工業高等専門学校	高橋健太郎			

種目別競技委員

陸上競技

委員長	小山工業高等専門学校	三原大介
委員	小山工業高等専門学校	土田英一
〃	小山工業高等専門学校	渥美太郎
〃	小山工業高等専門学校	田中好一
〃	小山工業高等専門学校	三田純義

バレーボール

委員長	長岡工業高等専門学校	久保田敬三
委員	長岡工業高等専門学校	岩間正典
〃	長岡工業高等専門学校	土田恵一
〃	長岡工業高等専門学校	高橋剛

卓球

委員長	長野工業高等専門学校	小野伸幸
委員	長野工業高等専門学校	知野照信
〃	長野工業高等専門学校	倉澤英夫
〃	長野工業高等専門学校	宮嵜敬
〃	長野工業高等専門学校	遠藤典男

剣道

委員長	小山工業高等専門学校	塩入俊次
委員	群馬工業高等専門学校	高橋健太郎
〃	小山工業高等専門学校	小林幸夫
〃	小山工業高等専門学校	笠原雅人
〃	小山工業高等専門学校	亀山雅之

サッカー

委員長	群馬工業高等専門学校	鈴木靖
委員	群馬工業高等専門学校	櫻岡広
〃	群馬工業高等専門学校	黒瀬雅詞
〃	群馬工業高等専門学校	青井透
〃	群馬工業高等専門学校	碓氷久
〃	群馬工業高等専門学校	奥間智弘
〃	群馬工業高等専門学校	荒川達也

テニス

委員長	長野工業高等専門学校	宮尾芳一
委員	東京工業高等専門学校	黒田一寿
〃	長野工業高等専門学校	押田京一
〃	長野工業高等専門学校	荒井善昭
〃	長野工業高等専門学校	西村治
〃	長野工業高等専門学校	百瀬成空

水泳

委員長	群馬工業高等専門学校	杉浦立明
委員	群馬工業高等専門学校	脇田英治
〃	群馬工業高等専門学校	樋口博
〃	群馬工業高等専門学校	富澤良行

バスケットボール

委員長	東京都立航空工業高等専門学校	門多嘉人
委員	東京都立工業高等専門学校	富永一利
〃	東京都立航空工業高等専門学校	飯野明
	東京都立航空工業高等専門学校	廣瀬徳豊

ソフトテニス

委員長	茨城工業高等専門学校	蝦名不二夫
委員	木更津工業高等専門学校	高橋邦夫
〃	長野工業高等専門学校	楡井雅巳
〃	東京都立工業高等専門学校	保福一郎
〃	茨城工業高等専門学校	佐藤稔

柔道

委員長	長岡工業高等専門学校	緒方和男
委員	東京都立工業高等専門学校	小川広
〃	長岡工業高等専門学校	石田博樹
〃	長岡工業高等専門学校	高橋章

硬式野球

委員長	群馬工業高等専門学校	小金澤誠助
委員	群馬工業高等専門学校	高橋健太郎
〃	群馬工業高等専門学校	中島敏
〃	群馬工業高等専門学校	吉田はん
〃	群馬工業高等専門学校	伊藤文彦
〃	群馬工業高等専門学校	出口米和

ハンドボール

委員長	サレジオ工業高等専門学校	野島伸仁
委員	石川工業高等専門学校	川原繁樹
〃	サレジオ工業高等専門学校	伊藤朝夫
〃	サレジオ工業高等専門学校	鎌田俊司
〃	サレジオ工業高等専門学校	高野修

バドミントン

委員長	東京都立工業高等専門学校	松本正樹
委員	東京都立工業高等専門学校	内野明子

ラグビーフットボール

委員長	兵庫県ラグビーフットボール協会会長	駒井正彦
委員	神戸市立工業高等専門学校	小森田敏
〃	神戸市立工業高等専門学校	森本義則
〃	神戸市立工業高等専門学校	中西宏

第40回（平成17年度）全国高等専門学校体育大会実施要項

1．開催趣旨

全国高等専門学校体育大会は，高等専門学校教育の一環として，学生に広くスポーツ実践の機会を与え，技術の向上とスポーツ精神の高揚を図り，心身ともに健康な学生を育成するとともに高専相互の親睦を図ることを目的として開催する。

2．主　　催

社団法人　全国高等専門学校体育協会
財団法人　日本陸上競技連盟
財団法人　日本バスケットボール協会
財団法人　日本バレーボール協会
財団法人　全日本柔道連盟
財団法人　日本サッカー協会
財団法人　日本ラグビーフットボール協会
財団法人　日本ハンドボール協会
財団法人　日本テニス協会
財団法人　日本バドミントン協会

3．主　　管

（社）全国高等専門学校体育協会陸上競技専門部，（社）全国高等専門学校体育協会バスケットボール競技専門部，（社）全国高等専門学校体育協会バレーボール競技専門部，（社）全国高等専門学校体育協会ソフトテニス競技専門部，（社）全国高等専門学校体育協会卓球競技専門部，（社）全国高等専門学校体育協会柔道競技専門部，（社）全国高等専門学校体育協会剣道競技専門部，（社）全国高等専門学校体育協会野球競技専門部，（社）全国高等専門学校体育協会サッカー競技専門部，（社）全国高等専門学校体育協会ハンドボール競技専門部，（社）全国高等専門学校体育協会テニス競技専門部，（社）全国高等専門学校体育協会バトミントン競技専門部，（社）全国高等専門学校体育協会水泳競技専門部
茨城県ソフトテニス連盟，栃木陸上競技協会，栃木県剣道連盟，栃木県高体連剣道専門部，群馬県サッカー協会，群馬県水泳連盟，東京都バスケットボール協会，東京都ハンドボール協会，新潟県バレーボール協会，新潟県柔道連盟，長野県卓球連盟，長野県テニス協会，兵庫県ラグビーフットボール協会

4．後　　援

文部科学省
（財）日本体育協会，（財）日本ソフトテニス連盟，（財）日本卓球協会，（財）全日本剣道連盟，
（財）日本水泳連盟
茨城県，栃木県，群馬県，新潟県，長野県，兵庫県
茨城県教育委員会，栃木県教育委員会，群馬県教育委員会，東京都教育委員会，新潟県教育委員会，長野県教育委員会，兵庫県教育委員会
水戸市，ひたちなか市，宇都宮市，小山市，前橋市，長岡市，長野市，神戸市

水戸市教育委員会，ひたちなか市教育委員会，宇都宮市教育委員会，小山市教育委員会，前橋市教育委員会，長岡市教育委員会，長野市教育委員会，神戸市教育委員会
（財）茨城県体育協会，（財）栃木県体育協会，（財）群馬県体育協会，（財）新潟県体育協会，（財）長野県体育協会
水戸市体育協会，ひたちなか市体育協会，宇都宮市体育協会，小山市体育協会，前橋市体育協会，（財）長岡市体育協会，長野市体育協会，小山市剣道連盟，群馬県高等学校野球連盟，東京都クラブハンドボール連盟，品川区バドミントン協会，長野市卓球協会，長野市テニス協会
朝日新聞社，毎日新聞社，読売新聞社，日本経済新聞社，日刊工業新聞社，日本工業新聞社，共同通信社，文教ニュース社，上毛新聞社，信濃毎日新聞社，ＮＨＫ，群馬テレビ，ＳＢＣ信越放送，ＮＢＳ長野放送，テレビ信州，長野朝日放送

５．担当地区　関東信越地区

６．担 当 校　群馬工業高等専門学校

７．開 催 校
茨城工業高等専門学校，小山工業高等専門学校，長岡工業高等専門学校，長野工業高等専門学校，
東京都立工業高等専門学校，東京都立航空工業高等専門学校，サレジオ工業高等専門学校，神戸市立工業高等専門学校，群馬工業高等専門学校

８．大会期日
平成１７年８月３日（水）～１４日（日）
平成１８年１月４日（水）・５日（木）・７日（土）・９日（月）
（冬季は，ラグビーフットボール競技のみ）

９．競技種目・競技日程・競技開催校・競技会場　一覧表のとおり

10．大会事務局
第40回全国高等専門学校体育大会事務局を，群馬工業高等専門学校内に置く。
各種目ごとの事務局は該当競技開催校に置く。

11．競技方法　各種目別競技実施要項による。

12．参加資格及び参加人数
全国高等専門学校体育大会開催規則(制定 平成６年３月２９日総会)及び各種目別競技実施要項による。

13．表　　彰
全国高等専門学校体育大会開催規則(制定 平成６年３月２９日総会)及び各種目別競技実施要項による。

14．参加申込方法　各種目別競技実施要項又は各種目ごとに定めた方法による。

15. **競技の組合せ**　　各種目別競技実施要項又は各種目ごとに定めた方法による。

16. **選手の変更**　　各種目別競技実施要項又は各種目ごとに定めた方法による。

17. **開会式及び閉会式**

(1) 総合開会式は実施しない。

(2) 種目別開会式及び閉会式については，各種目別競技実施要項又は各種目ごとに定めた方法による。

18. **打合せのための時間**

各種目別競技実施要項又は各種目ごとに定めた方法による。

19. **分担金及び参加料**

(1) 分担金

分担金は，１校当たり225,000円とし，社団法人全国高等専門学校体育協会から請求書が送付されるので，それにより納付する。

(2) 参加料

ア．団体戦は，各種目別競技実施要項記載の金額とする。１チーム当たりの金額は，「1,500円×最大登録選手数」により積算する。（ただし，ラグビーフットボールは，１チーム当たり6,000円とする。）

イ．個人戦は，選手１人当たり1,500円とする。

ウ．団体戦に参加した選手が個人戦に参加する場合は，重複して参加料を徴収しない。

エ．納付は，各種目別競技実施要項又は各種目ごとに定めた方法による。なお，既納の参加料は返還しない。

20. **宿　　舎**　　宿舎の斡旋を希望する学校には，競技開催校で斡旋する。

21. **そ の 他**

(1) 選手の競技中の事故については，主催者側で応急処置を施すが，その後の処置は当該校で行うこと。

(2) 選手は，必ず健康保険証又はそれに代わるものを持参する。

(3) 独立行政法人日本スポーツ振興センター所定の用紙を各学校で持参すること。

第40回(平成17年度)　全国高等専門学校体育大会
競技種目・競技日程・開催校・競技会場一覧表

競技種目		競技日程	開催校	競技会場
陸上競技		平成17年 8月10日(水)	小山工業高等専門学校	栃木県総合運動公園陸上競技場
バスケットボール	男子	平成17年 8月7日(日)～8日(月)	東京都立航空工業高等専門学校	駒沢オリンピック公園総合運動場 駒沢体育館及び駒沢屋内球技場
	女子	平成17年 8月7日(日)～8日(月)	東京都立航空工業高等専門学校	駒沢オリンピック公園総合運動場 駒沢体育館及び駒沢屋内球技場
バレーボール	男子	平成17年 8月9日(火)～10日(水)	長岡工業高等専門学校	長岡市市民体育館
	女子	平成17年 8月9日(火)～10日(水)	長岡工業高等専門学校	長岡市市民体育館
ソフトテニス		平成17年 8月6日(土)～7日(日)	茨城工業高等専門学校	水戸市総合運動公園ﾃﾆｽｺｰﾄ 雨天時:水戸市民体育館
卓球		平成17年 8月6日(土)～7日(日)	長野工業高等専門学校	長野運動公園総合体育館
柔道		平成17年 8月6日(土)	長岡工業高等専門学校	長岡市市民体育館
剣道		平成17年 8月7日(日)	小山工業高等専門学校	栃木県立県南体育館
硬式野球		平成17年 8月6日(土)～7日(日)	群馬工業高等専門学校	群馬県立敷島公園野球場 及び前橋市民球場
サッカー		平成17年 8月4日(木)～7日(日)	群馬工業高等専門学校	群馬県立敷島公園ｻｯｶｰ・ﾗｸﾞﾋﾞｰ場 及び補助陸上競技場
ラグビーフットボール		平成18年 1月4日(水)・5日(木) 7日(土)・9日(月)	神戸市立工業高等専門学校	神戸ユニバー記念総合運動公園
ハンドボール		平成17年 8月6日(土)～7日(日)	サレジオ工業高等専門学校	川崎市とどろきアリーナ
テニス		平成17年 8月3日(水)～5日(金)	長野工業高等専門学校	南長野運動公園ﾃﾆｽｺｰﾄ 雨天時:やまびこドーム
バドミントン		平成17年 8月13日(土)～14日(日)	東京都立工業高等専門学校	駒沢オリンピック公園総合運動場体育館
水泳		平成17年 8月6日(土)	群馬工業高等専門学校	群馬県立敷島公園水泳場

第４０回全国高等専門学校体育大会

第２９回全日本高等専門学校バドミントン選手権大会

歓迎のことば



東京都バドミントン協会
会長　清水　務

第４０回全国高等専門学校体育大会・第２９回全日本高等専門学校バドミントン選手権大会が東京都・駒沢オリンピック公園総合運動場体育館において、全国から予選を勝ち抜いて参加された選手並びに監督・役員の皆様をお迎えして盛会に開催できますことは、私どもバドミントン関係者にとりまして、誠に喜ばしいことであり、心より歓迎申し上げます。

この駒沢オリンピック公園総合運動場体育館は、かつて東京オリンピックのレスリング競技で日本選手の金メダリストが数多く誕生した会場です。現在は東京都内唯一の緑地総合運動場として、都民に憩いの場を提供する会場となっております。

東京都は我が国における政治、経済の中心で、世界十指に入る過密な都市でもありますが、随所に歴史的な遺跡もあり、試合後に是非ご探索されて頂ければ幸いに存じます。

さて、本大会に出場されます選手、監督、コーチの皆様には、夢と希望を胸に、日本一を目指し、お互いに切磋琢磨された日頃の練習の成果を遺憾なく発揮し、最後まで白熱したプレーを展開されますよう念願しております。

また、本大会期間中、全国の高等専門学校生との親睦と友情を深めて行って頂き、青春のよき思い出となりますよう願ってやみません。

結びに、本大会の開催にご尽力いただきました関係各位の皆様に深く敬意を表しますとともに、本大会
の成功と選手の皆様のご活躍を祈念致しまして、歓迎のことばと致します。

歓迎のごあいさつ



東京都立工業高等専門学校
校長　藤田安彦

このたび第４０回全国高等専門学校体育大会・第２９回全日本高等専門学校バドミントン選手権大会を本校を主管校として東京都・駒沢オリンピック公園総合運動場体育館において開催することができましたことは、本校教職員および学生一同にとって大きな慶びとするところであります。

競技に参加される選手諸君にあっては、各地区予選の激戦を勝ち抜かれ、全国大会出場の栄冠を得られましたことをお慶び申し上げます。是非とも日ごろの厳しい練習の成果を十分に発揮し、悔いの残らない戦いを繰り広げていただく事を期待します。

東京は約 1,200 万人の人たちが生活する世界の大都市の一つです。このような大都市東京には解決すべき問題がたくさんあり、その技術的観点から答えるための「東京工学」の推進のため、来春には本校と都立航空高専を再編し、都立産業技術高専（仮称）として新たなページを開こうとしております。このような都立高専の節目の年に本大会を開催することは極めて光栄に存じます。

最後に、本大会を開催するにあたり、多大なご尽力とご支援を賜りました東京都バドミントン協会をはじめ、関係各位に対し厚く感謝申し上げ、歓迎のご挨拶といたします。

大　会　日　程

〔会議〕８月１２日（金）16：00～　代表者会議

〔競技〕駒沢オリンピック公園総合運動場体育館

８月１３日（土）　9：00　　開場
9：15～　開会式
10：00～　競技開始　団体戦
男子個人戦（複）
女子個人戦（複）

８月１４日（日）　9：00　　開場
9：30～　競技開始　男子個人戦（単）
女子個人戦（単）
競技終了後　閉会式

式　典　次　第

開　会　式

1．開　式　の　こ　と　ば
2．開　会　宣　言
3．優勝杯返還・レプリカ授与
4．優勝楯返還・レプリカ授与
5．担　当　校　あ　い　さ　つ
6．開　会　の　こ　と　ば
7．主　催　者　あ　い　さ　つ
8．競技・審判上の注意
9．選　手　宣　誓
10．閉　式　の　こ　と　ば

閉　会　式

1．開式のことば
2．成　績　発　表
3．表　　彰
4．大　会　講　評
5．閉　会　宣　言
6．閉式のことば

競　技　役　員

総務委員長	東京都立工業高等専門学校	藤田 安彦
総務副委員長	東京都立工業高等専門学校	伊藤 周三
	〃	小川　広
	〃	太田 耀次郎
競技役員長	東京都立工業高等専門学校	松本 正樹
競技審判部長	東京都バドミントン協会	宮路 秀憲
競技審判副部長	東京都バドミントン協会	沼田 昭子

審判委員　東京都バドミントン協会（公認審判員）

井野　紀枝	小守　一枝	八谷　みずえ	岡田　時彦
益頭　和雄	荒谷　勝造	大貫　和子	柿澤　豊
鈴木　忍	矢野　節子	高木　実	草刈　学
藤崎　靖子	永田　紀代枝	橋本　恵子	仲澤　勝江
伊草　幸子	塚原　美津子	野津山恵美子	赤川　正子
小林　和代	太田　四郎	飛世　康子	関　昭
赤間　仁	矢野　かよ	角田　彰	松永　健
鳥越　俊秀	青木　康敏	平山　孝志	木村　和美
平井　牧子	橋本　はるみ	隅田　明代	鴨志田　陽子
保田　秀行	中林　和男	樋地　正秀	伊藤　成子
田口　葉月	後藤　進	中野　正一	香取　由美子
児玉　美和	阿部　房子	伊藤　ちはる	高増　道子
小林　清美	宮田　富子	大塚　真弓	黒木　照久
松崎　明彦	有村　英泰	慶野　誠	奥山　慶洋

競技補助員　東京都立工業高等専門学校バドミントン部員

第４０回全国高等専門学校体育大会
第２９回全日本高等専門学校バドミントン選手権大会実施要項

1. 主　　催　（社）全国高等専門学校体育協会，（財）日本バドミントン協会

2. 主　　管　（社）全国高等専門学校体育協会バドミントン競技専門部
東京都バドミントン協会
東京都立工業高等専門学校

3. 後　　援　文部科学省、（財）日本体育協会
朝日新聞社、毎日新聞社、讀賣新聞社、日本経済新聞社、日刊工業新聞社
日本工業新聞社

4. 期　　日　平成１７年８月１３日(土)・１４日(日)

5. 会　　場　駒沢オリンピック公園総合運動場体育館
〒154-0013 東京都世田谷区駒沢公園１－１　(TEL 03-3421-6121)

6. 種　　目　(1)男子団体戦　(2)男子シングルス　(3)男子ダブルス
(4)女子シングルス　(5)女子ダブルス

7. 男子団体戦チーム編成
監督１名、コーチ１名、マネージャー１名、男子選手８名以内

8. 参加資格　(1)申込期日迄に平成１７年度（財)日本バドミントン協会に登録を申請した者とする。
(2)団体戦、個人戦とも各地区から選抜されたチーム又は選手とし、これに開催校の出場を加える。
地区割り、選抜数及び開催校出場枠は下記のとおりとする。

地区名	団体戦	男子個人戦		女子個人戦	
		シングルス	ダブルス	シングルス	ダブルス
北海道	１チーム	１名	１組	２名	２組
東北	１チーム	２名	２組	２名	２組
関東・信越	２チーム	２名	２組	２名	２組
東海・北陸	２チーム	２名	２組	２名	２組
近畿	１チーム	２名	２組	２名	２組
中国	１チーム	２名	２組	２名	２組
四国	１チーム	２名	２組	２名	２組
九州・沖縄	２チーム	２名	２組	２名	２組
開催校	１チーム	１名	１組		
	１２チーム	１６名	１６組	１６名	１６組

9. 競技規則　平成１７年度（財）日本バドミントン協会競技規則並びに同大会運営規程及び同審判運営規程に準拠する。

10. 競技方法
(1) 各種目ともトーナメント戦により、優勝を決定する。なお、３位決定戦は行わない。
(2) 男子団体戦は１複２単とし、複から試合を行う。ただし、同一選手が同一対抗内に於いて重複することはできない。
(3) 男子団体戦は、各校の初戦に限り、１複２単の３試合を行い、以降は勝敗決定後を打ち切りとする。

11. 使用シャトル　(財)日本バドミントン協会第１種検定合格品

12. 組合せ及び抽選
組み合わせ抽選は、本大会実施要項及び平成１７年度（財）日本バドミントン協会大会運営規程に拠り、競技役員長（レフェリー）の指示により、本大会実行委員会及び東京都バドミ

ントン協会役員の責任に於いて７月２９日（金）までに行う。

13. 表彰　　団体戦・個人戦とも第１位から第３位までを表彰する。

14. 参加料

団体１チーム当たり12,000円、選手（団体戦出場者を除く）１人当たり1,500円とし、参加申し込みと同時に次の振込口座へ納入すること。

振込口座

金融機関名　大東京信用組合品川支店
口座種別　普通預金
口座番号　０９４８０４２
口 座 名　東京都立工業高等専門学校
校長　藤田安彦

15. 参加申込

(1) 申込期限　平成１７年７月２２日（金）必着

(2) 申込先　〒140-0011
東京都品川区東大井１－１０－４０
東京都立工業高等専門学校　学生係
第４０回全国高等専門学校体育大会
第２９回全日本高等専門学校バドミントン選手権大会事務局
TEL 03-3471-6331　FAX 03-3471-6338

(3) 申込方法　所定の参加申込用紙に必要事項を記入の上、２部作成し、上記事務局宛送付すること

16. 代表者会議

(1) 日　時　平成１７年８月１２日（金）　１６時００分
(2) 場　所　駒沢オリンピック公園総合運動場体育館　会議室
(3) 出席者　監督及び主将、大会役員等

17. 練習会場

(1) 日　時　平成１７年８月１２日（金）　１３時００分から１６時３０分
(2) 場　所　駒沢オリンピック公園総合運動場体育館

18. 開会式及び閉会式

(1) 開会式　平成１７年８月１３日(土)９時１５分より競技会場で行う。
(2) 閉会式　平成１７年８月１４日(日)競技終了後、同会場で行う。

19. 宿泊　　別途通知し斡旋する。

20. その他

(1) 服装と背面ネーム

①競技中のウェアは、白色または色付き着衣を使用する場合は競技の品位を保つ為に、（財）日本バドミントン協会審査合格品を限度とする。

②選手は、上衣の背面中央に縦１５㎝、横３０㎝程度の大きさで、学校名と選手の姓を上衣に映える配色で明示する。ただし、上衣に校名が明示されている場合には、選手の姓のみ明示する。

③開会式、閉会式に参加するときの服装は、競技時の服装（ユニフォーム）又はトレーニングウェアとする。

(2) 応急処置

①試合中の負傷については、大会本部で応急処置をするが、その後の処置は各学校及び各自で行うこと。

②健康保険証等は、各自で準備しておくこと。

③独立行政法人日本スポーツ振興センター所定の用紙を各学校で持参すること。

競 技 上 の 注 意

1. 本大会は平成１７年度（財）日本バドミントン協会競技規則並びに同大会運営規程に基づいて実施します。
2. 各校代表者は来場時に会場で受付を済ませて下さい。
3. 男子団体戦のオーダー用紙は初回戦分を代表者会議で配布いたします。以降は各対抗戦試合終了時に主審より配布致します。会場放送がありましたら、速やかに５分以内に本部オーダー交換所に提出をお願いします。
4. 競技方法
   (1) 各種目ともトーナメント戦により、優勝を決定します。なお、３位決定戦は行いません。
   (2) 男子団体戦は１複２単とし、複から試合を行う。ただし、同一選手が同一対抗内に於いて重複することはできません。
   (3) 男子団体戦は、各校の初戦に限り、１複２単の３試合を行い、以降は勝敗決定後を打ち切りとします。
5. 各試合共、選手は本部横の選手集合所より主審の誘導でコートに入ります。
6. 競技中は、コールのあった当該選手を除き、競技場内での練習は認めません。
7. トスの後、試合を開始する前に３分以内の練習を認めます。
8. 試合のコールから５分以上経過してコートに入らない場合は棄権となります。
9. 男子団体戦では、各対抗戦開始時に５分以上経過してオーダー登録に満たないチームは、棄権と見做します。
10. １ゲーム終了時の 90 秒を超えないインターバル、あるいはゲームオールでの５分を超えないインターバルは主審により計時致します。
11. 試合番号優先で試合進行いたします。進行状況により、試合開始時刻及びコートの変更をすることがあるので、予め御了承願います。本部の放送に注意してください。
12. 男子団体戦は、時間の都合上、試合を複数のコートで同時に行います。
13. 同一選手の試合が連続する場合、原則として 15 分程度の空き時間を設けます。
14. シャトルは第１種検定合格品を使用します。銘柄の変更には応じられません。
15. オーダー提出後のオーダー変更は認めません。初戦にあたって、勝敗決定後の第３試合に於いてもオーダー変更を認めません。
16. 競技中、各プレーヤーは着衣に学校名及び選手名を明示して下さい。
17. 本大会会期中に（財）日本バドミントン協会１級、２級公認審判員資格検定会を実施いたします。

審 判 上 の 注 意

1. 平成１７年度（財）日本バドミントン協会現行の競技規則及び同公認審判員規程により厳正に競技を運営します。
2. 競技規則の第９条（サービス）、第 13 条（フォルト）、第 16 条（プレーの継続、不品行な振舞い、罰則）については、厳正に判定します。
3. すべてのマッチ（試合）の第１ゲームと第２ゲームの間に 90 秒を超えないインターバルを、そして、第２ゲームと第３ゲームの間に５分を超えないインターバルを認めます。〔第 16 条第２項〕
4. 各コートのベンチに入る事の出来る者は、個人戦の場合は当該プレーヤーのみ、団体戦の場合は、当該チームの登録選手（女子選手を除く）並びに監督、コーチ、マネージャーに限ります。
5. プレーヤーは第 16 条第２項の５分を超えないインターバルを除き、マッチ（試合）が終了するまで、主審の許可なしにコートを離れてはならない。〔第 16 条第５項(2)〕
6. プレーヤーは、どんなことがあっても、体力や息切れを回復できるようにプレーを遅らせてはならない。〔第 16 条第４項(1)〕
7. プレーヤーは第 16 条第２項のインターバル、第 16 条第３項のプレーの中断を除き、マッチ（試合）が終了するまでアドバイスを受けてはならない。〔第 16 条第５項(1)〕
8. プレーヤー以外の競技者は、原則としてコートに入ってはいけないが、第 16 条第２項のインターバル時にプレーヤーにアドバイス目的の為、監督やコーチなど同時に延べ２人まで入ってもよい。〔公認審判員規程第３条第３項〕

9. 競技中のウェアは、白色または色付き着衣を使用する場合は競技の品位を保つために（財）日本バドミントン協会の審査合格品を限度とする。〔大会運営規程第 19 条〕
10. 選手は、上衣の背面中央に縦１５㎝、横３０㎝程度の大きさで、学校名と選手の姓を上衣に映える配色で明示する。ただし、上衣に校名が明示されている場合には、選手の姓のみ明示する。
11. 競技規則第 16 条第 4 項、第 5 項、第 6 項のいかなる違反に対しても、主審は、次の処置をとる。(1)違反したサイドに警告をする。(2)一度警告を受けた後、再び違反した場合は、そのサイドをフォルトにする。(3)目に余る不品行な振舞いをしたり、またはそれを続けた場合には、そのサイドをフォルトとし、直ちに競技役員長（レフェリー）に報告する。〔第 16 条第 7 項〕
12. 審判員の判定に対して疑問がある場合は当該プレーヤー、また団体戦の場合は当該プレーヤーと監督に限り質問することが認められる。ただし、抗議あるいは異議であってはならない。〔大会運営規程第 33 条〕
13. 主審及び線審は東京都バドミントン協会審判部で行います。得点表示係は下記の要領で各校に割り振り致しますのでご協力ください。
    ① 男子団体戦の場合は、組み合せ表に於いて、学校番号の遅番校から 2 名（S1、S2）、若番校から 1 名（D）を出してください。
    ② 個人戦の場合は、選手番号の遅番から 1 名を出してください。

体育館使用上の注意

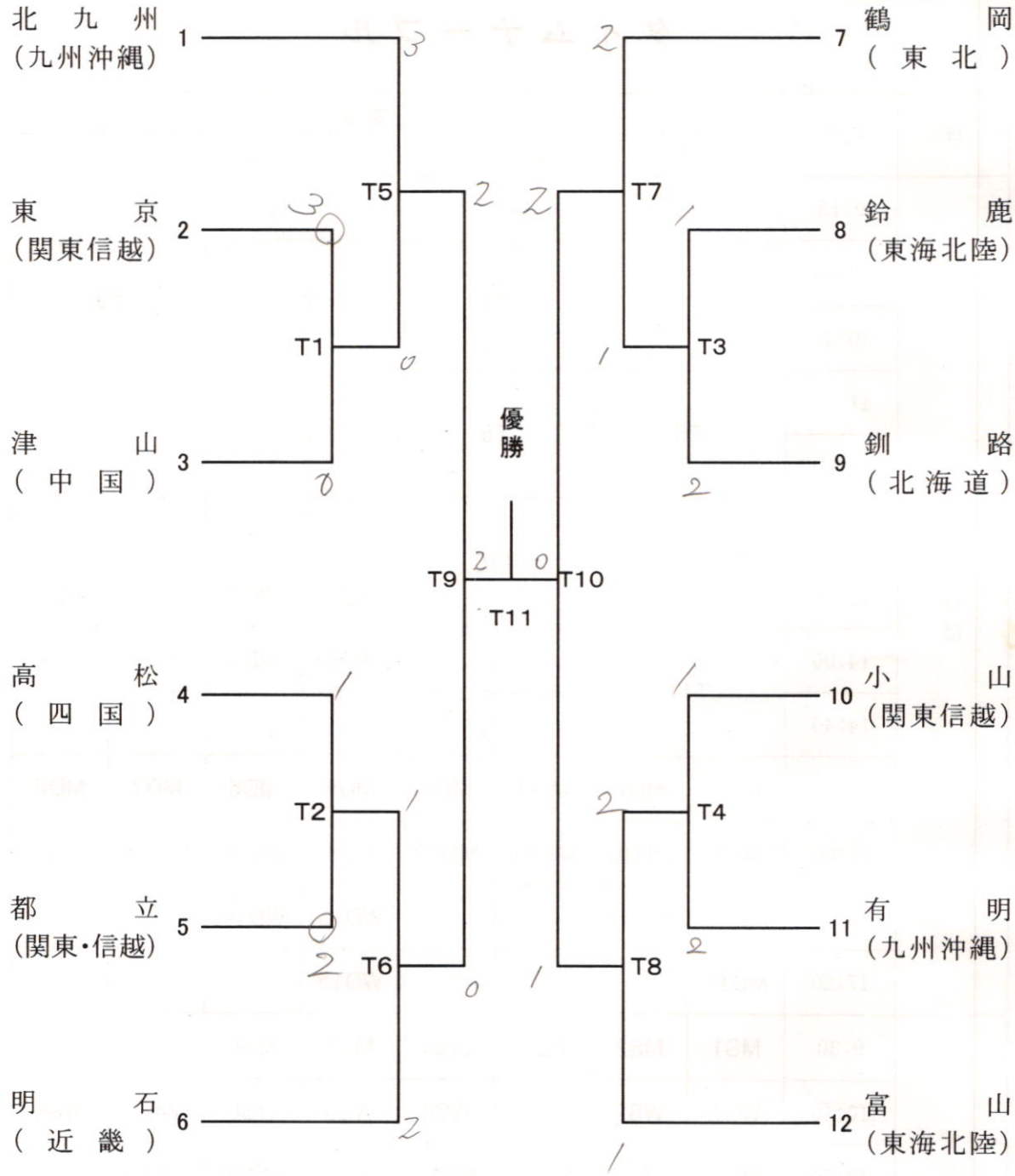
1. ウォームアップ場でのシャトル打ちは禁止致します。
2. 競技上フロアでの飲食は厳禁です。競技中の水分補給はふた付きの物に限り、競技区域内で主審の許可があれば認めます。ベンチへのクーラーボックスの持ち込みは禁止致します。
3. 会場でのフラッシュ撮影は、競技の妨げになりますので禁止致します。
4. 会場内でのビデオ撮影等の AC コンセント使用は、禁止致します。
5. ごみは、お持ち帰りください。荷物、貴重品等は各自で管理して下さい。

第４０回全国高等専門学校体育大会
第２９回全日本高等専門学校バドミントン選手権大会

タイムテーブル

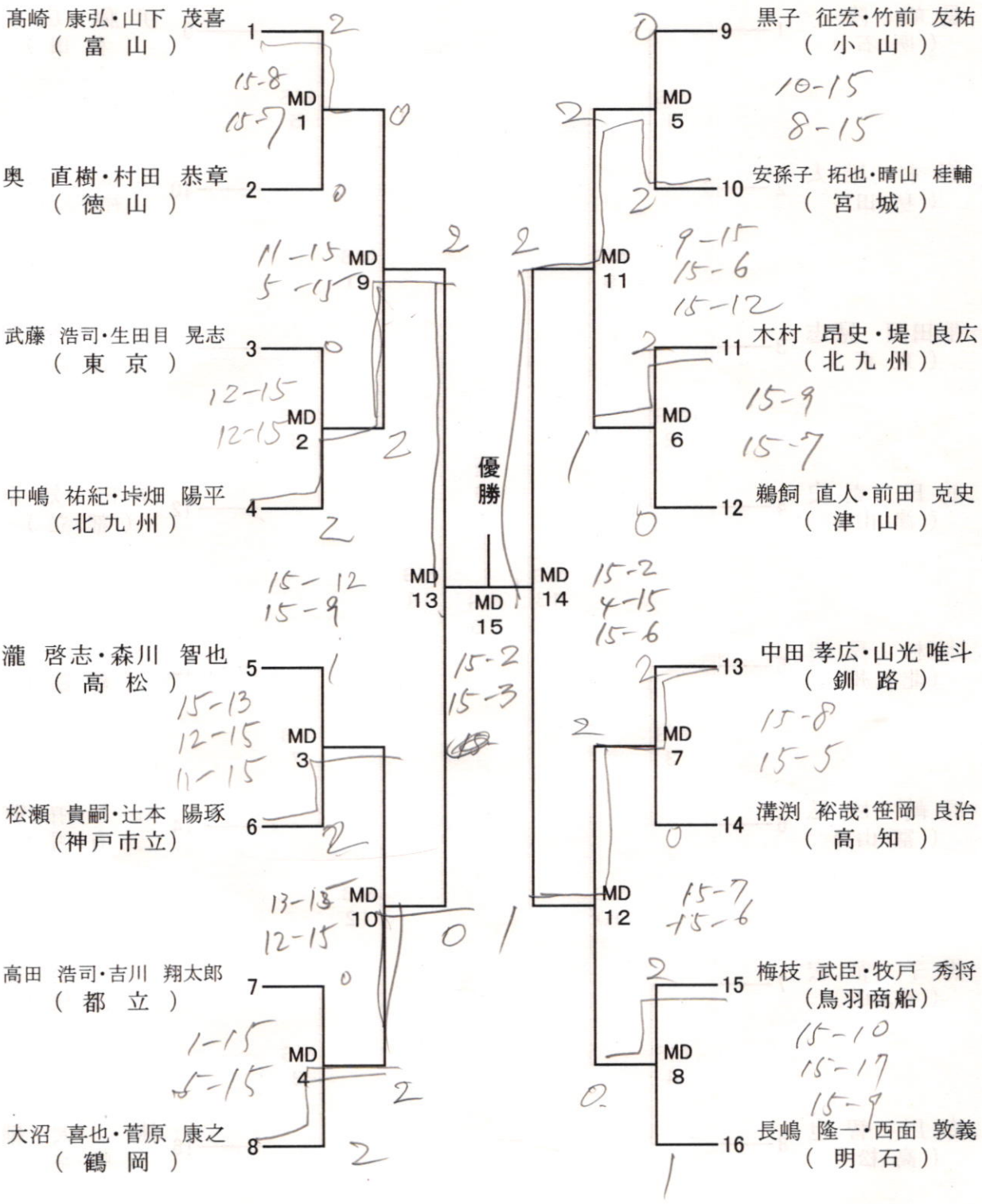
<table>
<tr><th rowspan="2">日</th><th rowspan="2">時刻</th><th colspan="8">コート番号</th></tr>
<tr><th>1</th><th>2</th><th>3</th><th>4</th><th>5</th><th>6</th><th>7</th><th>8</th></tr>
<tr><td rowspan="15">第1日目</td><td>9:15</td><td colspan="8">開　　会　　式</td></tr>
<tr><td>10:00</td><td colspan="2" rowspan="2">T1</td><td colspan="2" rowspan="2">T2</td><td colspan="2" rowspan="2">T3</td><td colspan="2" rowspan="2">T4</td></tr>
<tr><td>10:40</td></tr>
<tr><td>11:20</td><td colspan="2" rowspan="2">T5</td><td colspan="2" rowspan="2">T6</td><td colspan="2" rowspan="2">T7</td><td colspan="2" rowspan="2">T8</td></tr>
<tr><td>12:00</td></tr>
<tr><td>12:40</td><td colspan="2" rowspan="2">T9</td><td colspan="2" rowspan="2">T10</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>13:20</td><td>WD1</td><td>WD2</td><td>WD3</td><td>WD4</td></tr>
<tr><td>14:00</td><td colspan="2" rowspan="2">T11</td><td></td><td></td><td>WD5</td><td>WD6</td><td>WD7</td><td>WD8</td></tr>
<tr><td>14:40</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>15:20</td><td>MD1</td><td>MD2</td><td>MD3</td><td>MD4</td><td>MD5</td><td>MD6</td><td>MD7</td><td>MD8</td></tr>
<tr><td>16:00</td><td>MD9</td><td>MD10</td><td>MD11</td><td>MD12</td><td>WD9</td><td>WD10</td><td>WD11</td><td>WD12</td></tr>
<tr><td>16:40</td><td>MD13</td><td>MD14</td><td></td><td></td><td>WD13</td><td>WD14</td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>17:20</td><td>MD15</td><td></td><td></td><td></td><td>WD15</td><td></td><td></td><td></td></tr>
<tr><td rowspan="6">第2日目</td><td>9:30</td><td>MS1</td><td>MS2</td><td>MS3</td><td>MS4</td><td>MS5</td><td>MS6</td><td>MS7</td><td>MS8</td></tr>
<tr><td>10:10</td><td>WS1</td><td>WS2</td><td>WS3</td><td>WS4</td><td>WS5</td><td>WS6</td><td>WS7</td><td>WS8</td></tr>
<tr><td>10:50</td><td>MS9</td><td>MS10</td><td>MS11</td><td>MS12</td><td>WS9</td><td>WS10</td><td>WS11</td><td>WS12</td></tr>
<tr><td>11:30</td><td>MS13</td><td>MS14</td><td></td><td></td><td>WS13</td><td>WS14</td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>12:10</td><td>MS15</td><td></td><td></td><td></td><td>WS15</td><td></td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>13:50</td><td colspan="8">閉　　会　　式</td></tr>
</table>

Ⅰ．団体戦


北九州
(九州沖縄)
1
東京
(関東信越)
2
津山
(中国)
3
高松
(四国)
4
都立
(関東・信越)
5
明石
(近畿)
6
鶴岡
(東北)
7
鈴鹿
(東海北陸)
8
釧路
(北海道)
9
小山
(関東信越)
10
有明
(九州沖縄)
11
富山
(東海北陸)
12
T1
T2
T3
T4
T5
T6
T7
T8
T9
T10
T11
優勝

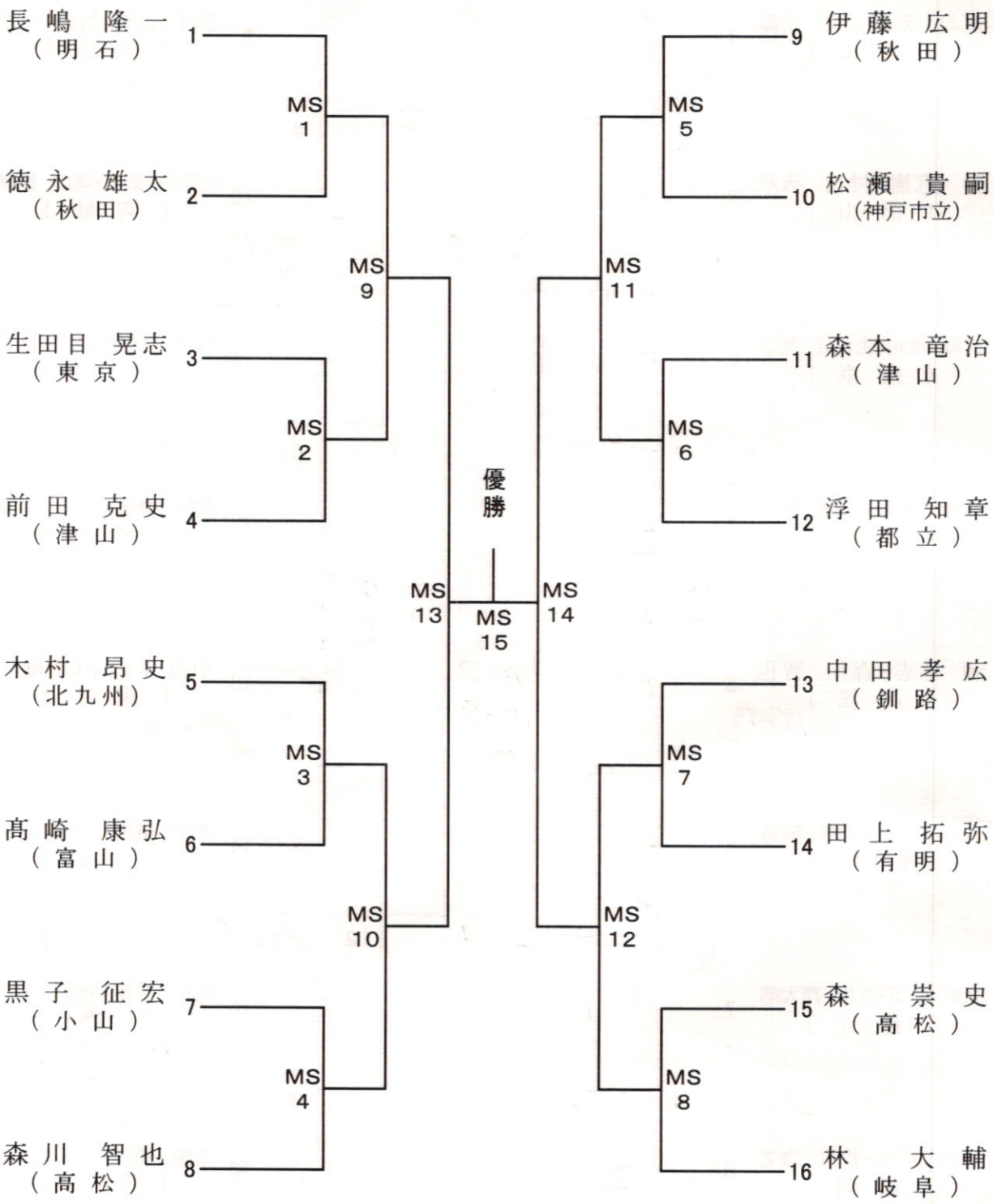
優勝		二位		三位	

Ⅱ．男子個人戦（複）



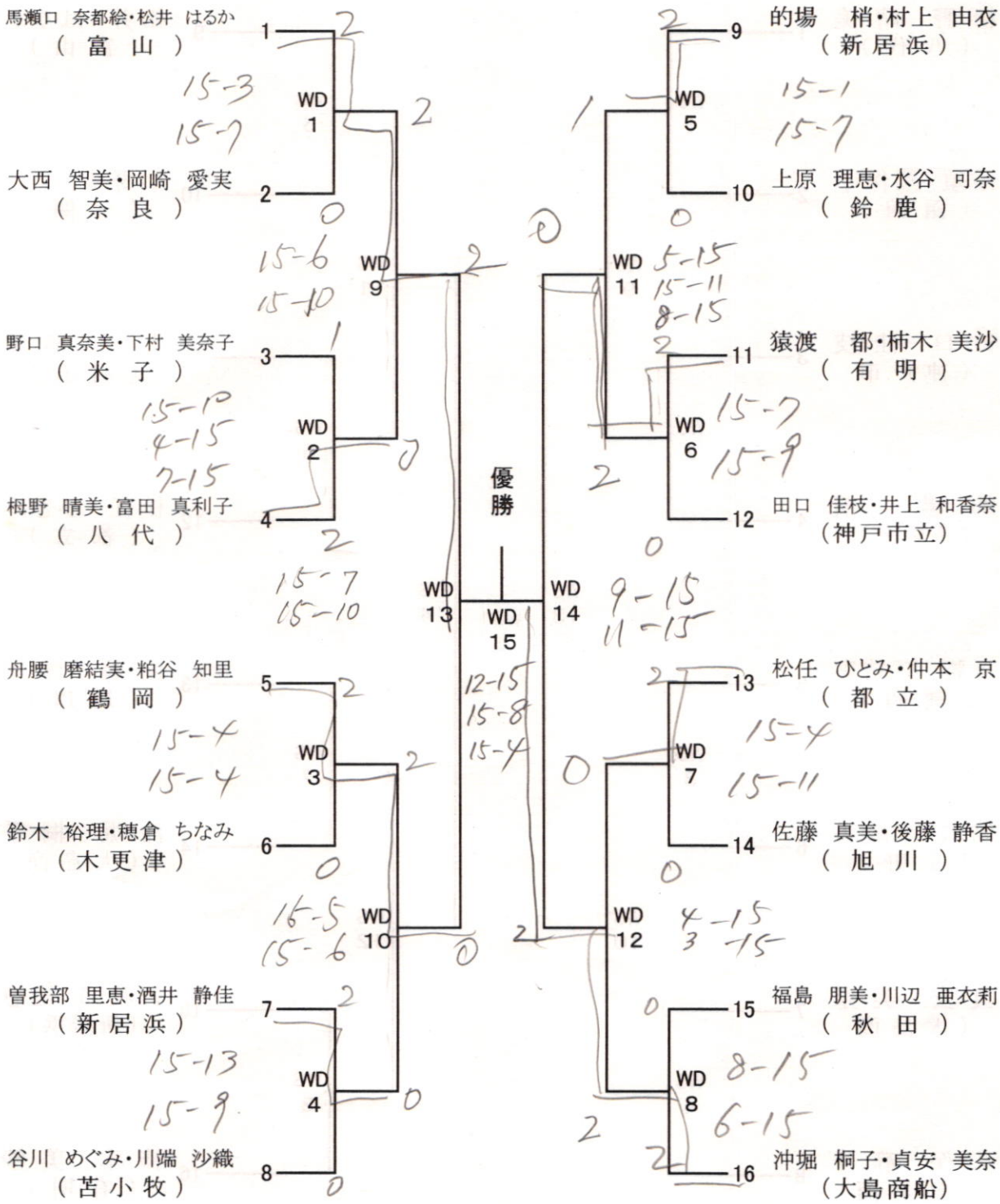
優勝		二位		三位	

Ⅲ. 男子個人戦（単）



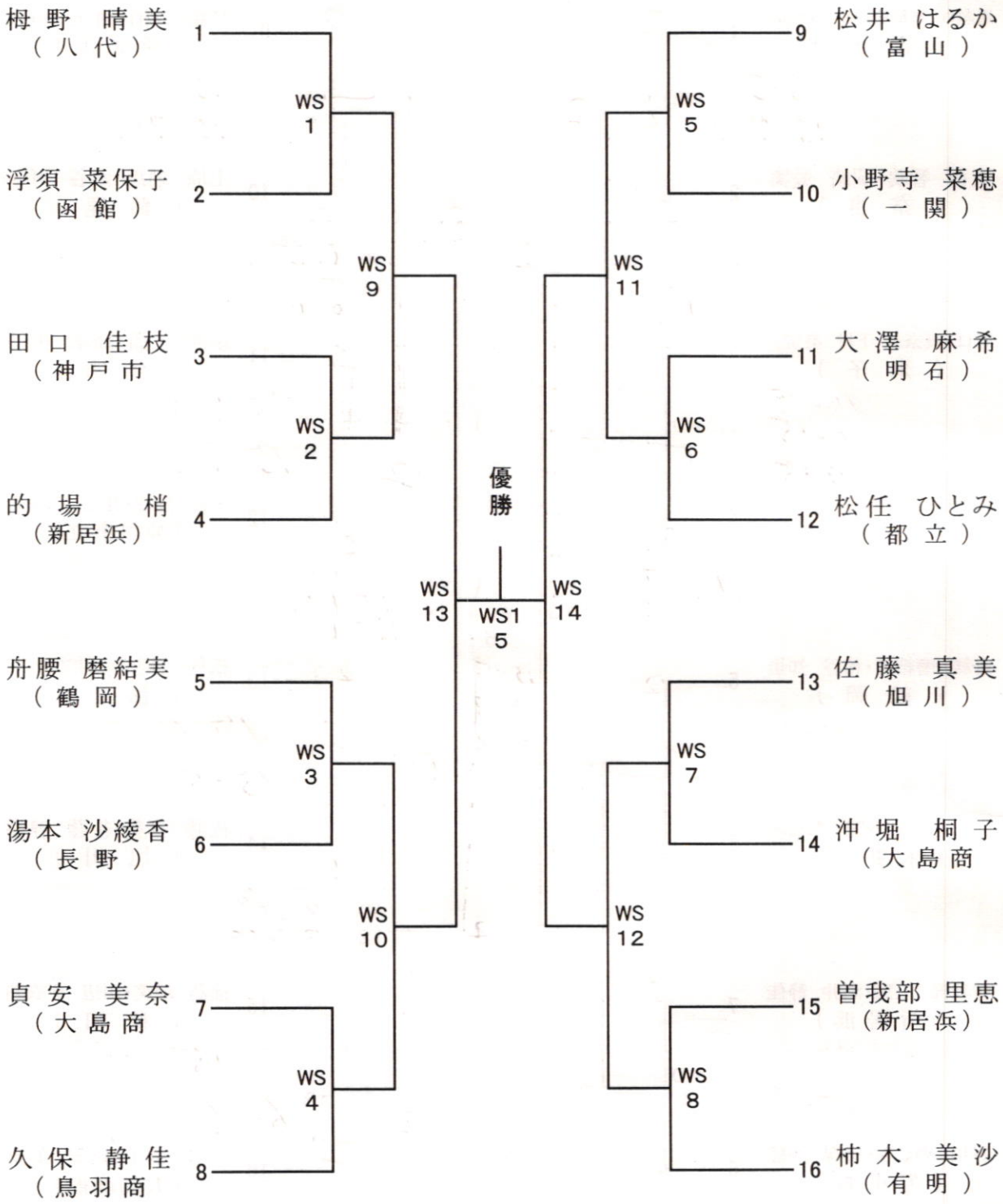
優勝		二位		三位	

Ⅳ. 女子個人戦（複）



優勝		二位		三位	

v．女子個人戦（単）



優勝		二位		三位	

選　手　名　簿

北海道地区

学校名	釧路工業高等専門学校
監督	山崎　俊博
コーチ	
マネージャー	

	選手名	学年	団体	個人	
				複	単
1	中田　孝広（なかた　たかひろ）	3	○	①	①
2	山光　唯斗（やまみつ　ゆいと）	3	○	①	
3	関井　祐太（せきい　ゆうた）	3	○		
4	斎藤　翔吾（さいとう　しょうご）	2	○		
⑤	林　一輝（はやし　かずき）	3	○		
6	山崎　祥寛（やまざき　よしひろ）	2	○		
7					
8					

学校名	旭川工業高等専門学校
監督	沼田　ゆかり
コーチ	
マネージャー	

	女子選手名	学年	団体	個人	
				複	単
1	佐藤　真美（さとう　まみ）	3		②	①
2	後藤　静香（ごとう　しずか）	3		②	

学校名	苫小牧工業高等専門学校
監督	三河　佳紀
コーチ	
マネージャー	

	女子選手名	学年	団体	個人	
				複	単
1	谷川　めぐみ（たにかわ）	4		①	
2	川端　沙織（かわばた　さおり）	3		①	

学校名	函館工業高等専門学校
監督	古俣　和直
コーチ	
マネージャー	

	女子選手名	学年	団体	個人	
				複	単
1	浮須　菜保子（うきす　なおこ）	3			②

東北地区

学校名	鶴岡工業高等専門学校
監督	窪田　眞治
コーチ	中島　直樹
マネージャー	本間　啓吾

	選手名	学年	団体	個人	
				複	単
1	須藤　崇仁（すどう　たかひと）	5	○		
2	大沼　喜也（おおぬま　よしや）	5	○	①	
③	菅原　康之（すがわら　やすゆき）	4	○	①	
4	原田　龍太（はらだ　りょうた）	4	○		
5	太田　佳太朗（おおた　けいたろう）	3	○		
6	金山　雅人（かねやま　まさと）	3	○		
7	谷家　竜平（たにや　りゅうへい）	2	○		
8	佐藤　辰也（さとう　たつや）	2	○		

	女子選手名	学年	団体	個人	
				複	単
1	舟腰　磨結実（ふなこし　まゆみ）	3		①	①
2	粕谷　知里（かすや　ちさと）	2		①	

学校名	宮城工業高等専門学校
監督	生田　信之
コーチ	
マネージャー	栗林　正季

	選手名	学年	団体	個人	
				複	単
1	安孫子　拓也（あびこ　たくや）	3		②	
2	晴山　桂輔（はれやま　けいすけ）	3		②	

学校名	秋田工業高等専門学校
監督	田畑　季章
コーチ	
マネージャー	

	選手名	学年	団体	個人	
				複	単
1	伊藤　広明（いとう　ひろあき）	5			①
2	徳永　雄太（とくなが　ゆうた）	5			②

	女子選手名	学年	団体	個人	
				複	単
1	福島　朋美（ふくしま　ともみ）	5		②	
2	川辺　亜衣莉（かわべ　あいり）	4		②	

学校名	一関工業高等専門学校
監督	加藤　治雄
コーチ	
マネージャー	

	女子選手名	学年	団体	個人	
				複	単
1	小野寺　菜穂（おのでら　なほ）	3			②

関東信越地区

学校名	小山工業高等専門学校
監督	山崎 敬則
コーチ	島田 啓佑
マネージャー	小川 拓也

	選手名	学年	団体	個人	
				複	単
①	横関 恭平（よこぜき きょうへい）	3	①		
2	黒子 征宏（くろこ まさひろ）	3	①	①	②
3	竹前 友祐（たけまえ ゆうすけ）	3	①	①	
4	大内 貴志（おおうち たかし）	3	①		
5	桐原 稔征（きりはら としゆき）	3	①		
6	斎藤 慎哉（さいとう しんや）	3	①		
7	藤波 玄樹（ふじなみ げんき）	1	①		
8	嶺井 幹彦（みねい みきひこ）	1	①		

学校名	長野工業高等専門学校
監督	小林 茂樹
コーチ	吉澤 志保
マネージャー	

	女子選手名	学年	団体	個人	
				複	単
1	湯本 沙綾香（ゆもと さやか）	4			②

学校名	木更津工業高等専門学校
監督	東 雄二
コーチ	岡本 真理子
マネージャー	豊崎 希

	女子選手名	学年	団体	個人	
				複	単
1	鈴木 裕理（すずき ゆり）	2		②	
2	穂倉 ちなみ（ほくら）	2		②	

学校名	東京都立工業高等専門学校
監督	内野 明子
コーチ	
マネージャー	細川 恭平

	選手名	学年	団体	個人	
				複	単
1	岩田 修一（いわた しゅういち）	5	②		
2	浮田 知章（うきた ともあき）	5	②		①
3	加藤 丈侍（かとう じょうじ）	5	②		
4	齋藤 允喜哉（さいとう みきや）	5	②		
5	高田 浩司（たかだ こうじ）	5	②		③
6	本田 智広（ほんだ ともひろ）	5	②		
7	吉川 翔太郎（よしかわ しょうたろう）	5	②		③
⑧	佐藤 徹（さとう とおる）	4	②		

	女子選手名	学年	団体	個人	
				複	単
1	松任 ひとみ（まっとう）	4	○	①	①
2	仲本 京（なかもと みやこ）	2	○	①	

学校名	東京工業高等専門学校
監督	城石 英伸
コーチ	田極 ゆとり
マネージャー	前田 弘美

	選手名	学年	団体	個人	
				複	単
①	武藤 浩司（むとう こうじ）	5	③	②	
2	生田目 晃志（なまため あきゆき）	4	③	②	③
3	岡田 銀平（おかだ ぎんぺい）	4	③		
4	三堀 勝也（みつほり かつや）	3	③		
5	松尾 信之（まつお のぶゆき）	3	③		
6	滝澤 尚也（たきざわ なおや）	2	③		
7	西山 勇太（にしやま ゆうた）	4	③		
8	笹谷 章太（ささや しょうた）	1	③		

東海北陸地区

学校名	富山工業高等専門学校				
監督	安田賢生				
コーチ	中西亮				
マネージャー	長村靖寛				
	選手名	学年	団体	個人	
				複	単
①	髙崎康弘（たかさきやすひろ）	5	①	①	②
2	山下茂喜（やましたしげき）	4	①	①	
3	中瀬久淑（なかせひさとし）	4	①		
4	中谷銀次（なかたにぎんじ）	4	①		
5	坂野友哉（さかのゆうや）	3	①		
6	新谷優哉（しんたにゆうや）	3	①		
7	中坪壮挙（なかつぼまさたか）	2	①		
8	辻広大（つじこうだい）	1	①		

学校名	富山工業高等専門学校				
監督	高田英治				
コーチ	国本彩				
マネージャー	国本亜衣				
	女子選手名	学年	団体	個人	
				複	単
1	馬瀬口奈都絵（ませぐちなつえ）	4		①	
2	松井はるか（まついはるか）	3		①	①

学校名	岐阜工業高等専門学校				
監督	所哲郎				
コーチ	河瀬賀行				
マネージャー	溝口勝哉				
	選手名	学年	団体	個人	
				複	単
1	林大輔（はやしだいすけ）	4			①

学校名	鈴鹿工業高等専門学校				
監督	奥野正明				
コーチ	松田正徳				
マネージャー	新井雅美				
	選手名	学年	団体	個人	
				複	単
①	寺山勇（てらやまいさむ）	4	②		
2	加治屋昌宏（かじやまさひろ）	5	②		
3	岡田一馬（おかだかずま）	4	②		
4	水谷彰孝（みずたにあきたか）	4	②		
5	倉田学（くらたまなぶ）	3	②		
6	瀧川太志（たきがわふとし）	3	②		
7	塚田竜也（つかだたつや）	3	②		
8	森口智史（もりぐちさとし）	1	②		
	女子選手名	学年	団体	個人	
				複	単
1	上原理恵（うえはらりえ）	5		②	
2	水谷可奈（みずたにかな）	2		②	

学校名	鳥羽商船高等専門学校				
監督	宮林茂樹				
コーチ	世古文彦				
マネージャー	相坂真衣				
	選手名	学年	団体	個人	
				複	単
1	梅枝武臣（うめえだたけおみ）	5		②	
2	牧戸秀将（まきどひでまさ）	4		②	
	女子選手名	学年	団体	個人	
				複	単
1	久保静佳（くぼしずか）	3			②

近畿地区

学校名	明石工業高等専門学校
監督	宮本　行庸
コーチ	石田　啓一
マネージャー	安井　さおり

	選手名	学年	団体	個人	
				複	単
1	長嶋　隆一（ながしま　りゅういち）	5	○	①	①
2	植田　学（うえだ　まなぶ）	5	○		
3	西面　敦義（さいめん　あつよし）	4	○	①	
4	田中　秀樹（たなか　ひでき）	4	○		
5	松下　耕司（まつした　こうじ）	4	○		
⑥	中島　啓太（なかしま　けいた）	3	○		
7	西原　一貴（にしはら　かずき）	3	○		
8	安達　直樹（あだち　なおき）	2	○		

	女子選手名	学年	団体	個人	
				複	単
1	大澤　麻希（おおさわ　まき）	3			②

学校名	奈良工業高等専門学校
監督	谷口　幸典
コーチ	
マネージャー	

	女子選手名	学年	団体	個人	
				複	単
1	大西　智美（おおにし　もとみ）	3		②	
2	岡崎　愛実（おかざき　まなみ）	3		②	

学校名	神戸市立工業高等専門学校
監督	手代木　陽
コーチ	
マネージャー	

	選手名	学年	団体	個人	
				複	単
1	松瀬　貴嗣（まつせ　たかつぐ）	5		②	②
2	辻本　陽琢（つじもと　ようたく）	5		②	

	女子選手名	学年	団体	個人	
				複	単
1	田口　佳枝（たぐち　よしえ）	4		①	①
2	井上　和香奈（いのうえ　わかな）	4		①	

中国地区

学校名	津山工業高等専門学校
監督	塩田　祐久
コーチ	
マネージャー	藤田　貴久

	選手名	学年	団体	個人	
				複	単
1	鵜飼（うがい）　直人（なおと）	5	○	①	
2	小椋（おぐら）　洋介（ようすけ）	5	○		
3	築澤（つきざわ）　祐史（ゆうし）	5	○		
④	前田（まえだ）　克史（かつし）	4	○	①	①
5	平松（ひらまつ）　卓巳（たくみ）	4	○		
6	森本（もりもと）　竜治（りゅうじ）	3	○		②
7	小池（こいけ）　佳央（よしひさ）	3	○		
8	井上（いのうえ）　和哉（かずや）	3	○		

学校名	米子工業高等専門学校
監督	藤田　忠義
コーチ	谷本　明逸
マネージャー	

	女子選手名	学年	団体	個人	
				複	単
1	野口（のぐち）　真奈美（まなみ）	5		②	
2	下村（しもむら）　美奈子（みなこ）	5		②	

学校名	徳山工業高等専門学校
監督	江口　賢和
コーチ	近藤　圭晃
マネージャー	

	選手名	学年	団体	個人	
				複	単
1	奥（おく）　直樹（なおき）	5		②	
2	村田（むらた）　恭章（やすあき）	3		②	

学校名	大島商船高等専門学校
監督	古本　啓二
コーチ	
マネージャー	

	女子選手名	学年	団体	個人	
				複	単
1	沖堀（おきほり）　桐子（きりこ）	2		①	①
2	貞安（さだやす）　美奈（みな）	2		①	②

四国地区

学校名	高松工業高等専門学校
監督	吉永　慎一
コーチ	
マネージャー	

	選手名	学年	団体	個人	
				複	単
①	瀧（たき）　啓志（けいし）	3	○	①	
2	森川（もりかわ）　智也（ともや）	4	○	①	①
3	森（もり）　崇史（たかし）	2	○		②
4	増田（ますだ）　悠児（ゆうじ）	2	○		
5	大西（おおにし）　敏史（としふみ）	4	○		
6	末包（すえかね）　聖人（まさと）	4	○		
7	大谷（おおたに）　正紀（まさき）	2	○		
8	藤野（ふじの）　隼揮（じゅんき）	2	○		

学校名	新居浜工業高等専門学校
監督	矢野　潤
コーチ	
マネージャー	

	女子選手名	学年	団体	個人	
				複	単
1	的場（まとば）　梢（こずえ）	3		①	①
2	村上（むらかみ）　由衣（ゆい）	3		①	
3	曽我部（そがべ）　里恵（りえ）	5		②	②
4	酒井（さかい）　静佳（しずか）	5		②	

学校名	高知工業高等専門学校
監督	池田　富士雄
コーチ	
マネージャー	

	選手名	学年	団体	個人	
				複	単
1	溝渕（みぞぶち）　裕哉（ゆうや）	4		②	
2	笹岡（ささおか）　艮治（りょうじ）	5		②	

九州沖縄地区

学校名	北九州工業高等専門学校
監督	白神　宏
コーチ	本郷　一隆
マネージャー	松下　文哉

	選手名	学年	団体	個人	
				複	単
①	ふじよし　やすはる 藤吉　泰晴	5	①		
2	たまい　じゅんき 玉井　淳基	5	①		
3	なかしま　ゆうき 中嶋　祐紀	5	①	①	
4	はまだ　ひろき 濱田　大樹	4	①		
5	たおはた　ようへい 垰畑　陽平	4	①	①	
6	あべ　ようすけ 阿部　陽輔	4	①		
7	きむら　こうじ 木村　昂史	2	①	②	①
8	つつみ　よしひろ 堤　艮広	2	①	②	

学校名	八代工業高等専門学校
監督	池田　直光
コーチ	
マネージャー	

	女子選手名	学年	団体	個人	
				複	単
1	とがの　はるみ 栂野　晴美	4		①	②
2	とみた　まりこ 冨田　真利子	4		①	

学校名	有明工業高等専門学校
監督	中島　洋典
コーチ	高松　竜二
マネージャー	中野　匡章

	選手名	学年	団体	個人	
				複	単
1	ひらた　かずあき 平田　憲章	5	②		
2	おおまがり　しんや 大曲　新矢	5	②		
3	いけがみ　けいすけ 池上　慶祐	4	②		
4	しまむら　ゆたか 嶋村　豊	4	②		
5	そのだ　たかゆき 園田　貴之	3	②		
6	まつお　だいすけ 松尾　大輔	3	②		
7	いけがみ　たかひで 池上　貴英	1	②		
8	たのうえ　たくや 田上　拓弥	1	②		②

	女子選手名	学年	団体	個人	
				複	単
1	さるわたり　みやこ 猿渡　都	5		②	
2	かきのき　みさ 柿木　美沙	4		②	①

栄　光　の　記　録

大会	会場	種目	1　位	2　位	3　位	
第一回	旭川	団体	宮城	長岡	佐世保	釧路
		個人(複)	山本和徳 平間次男 (宮城)	小林俊仁 池為弘 (旭川)	阿部順一 吉井正浩 (苫小牧)	
		個人(単)	小林俊仁 (旭川)	池為弘 (旭川)	本間道英 (長岡)	
第二回	宮城	団体	宮城	旭川	佐世保	長岡
		個人(複)	昆野良久 太田博道 (宮城)	小野裕 松浦勇 (宮城)	小山馨 谷茂則 (福井)	玉村嘉男 小竹原勝浩 (福井)
		個人(単)	昆野良久 (宮城)	金山尚幸 (高松)	小山馨 (福井)	小野裕 (宮城)
第三回	福井	団体	宮城	長岡	福井	旭川
		個人(複)	土田実 土田外志夫 (富山)	堀江定 永桶俊一 (長岡)	小野裕 松浦勇 (宮城)	大須賀弘行 竹内実 (宮城)
		個人(単)	大須賀弘行 (宮城)	山本憲幸 (旭川)	金山尚幸 (高松)	大久保ひとし (舞鶴)
第四回	米子	団体	長岡	米子	新居浜	鶴岡
		個人(複)	中本泰司 山本明良 (米子)	山田和彦 大須賀弘行 (宮城)	田沢寿一 館山健逸 (八戸)	涌井正樹 神田実 (長岡)
		個人(単)	中本泰司 (米子)	日野豊 (新居浜)	砂野修治 (新居浜)	小竹原勝浩 (福井)
第五回	新居浜	団体	新居浜	長岡	米子	宮城
		個人(複)	涌井正樹 神田実 (長岡)	日野豊 砂野修治 (新居浜)	田沢寿一 館山健逸 (八戸)	大須賀弘行 工藤洋之 (宮城)
		個人(単)	涌井正樹 (長岡)	日野豊 (新居浜)	中本泰司 (米子)	林浩一郎 (長岡)
第六回	北九州	団体	新居浜	米子	宮城	石川
		個人(複)	白石健司 堀内敬一 (新居浜)	中野浩之 酒井充英 (石川)	林浩一郎 岡村孝生 (長岡)	小野隆則 小島克 (北九州)
		個人(単)	林浩一郎 (長岡)	中本泰司 (米子)	山本明良 (米子)	蜂谷順 (茨城)
第七回	奈良	団体	石川	米子	高知	福島
		個人(複)	酒井充英 中松章一 (石川)	南康一 平沢則昭 (福井)	伊藤浩 岡村孝生 (長岡)	広原洋司 小室勤三 (茨城)
		個人(単)	小田高博 (高知)	南康一 (福井)	吉見正 (茨城)	山根直樹 (津山)
第八回	東京	団体	福島	新居浜	長岡	富山
		個人(複)	広原洋司 小室勤三 (茨城)	坂井政彦 前田栄造 (富山)	小田高博 北村竜 (高知)	鶴田浩康 秋山亨 (新居浜)
		個人(単)	小田高博 (高知)	山根直樹 (津山)	小谷清史 (米子)	中西英夫 (東京)
第九回	苫小牧	団体	福島	新居浜	長岡	東京
		個人(複)	大場岳史 田口義紀 (仙台電波)	太田海 阿部浩 (鶴岡)	城戸吉巳 秋山亨 (新居浜)	中西英夫 福田正宏 (東京)
		個人(単)	黒沢勝敏 (福島)	飯塚俊三 (福島)	酒井謙一 (福島)	秋山亨 (新居浜)

大会	会場	種目		1位	2位	3位	
第十回	福島	団体		福島	新居浜	佐世保	旭川
		個人(複)		酒井謙一 黒沢勝敏 (福島)	飯塚俊三 薄葉淳 (福島)	中西英夫 福田正宏 (東京)	田中博幸 山口誠 (佐世保)
		個人(単)		黒沢勝敏 (福島)	飯塚俊三 (福島)	井出利秀 (佐世保)	渡邊清隆 (佐世保)
第十一回	鈴鹿	団体		佐世保	茨城	津山	都立
		個人(複)		井出利秀 渡邊清隆 (佐世保)	西田光宏 谷本直文 (高知)	金浦新吾 横井善充 (新居浜)	薄葉淳 福田健太郎 (福島)
		個人(単)		井出利秀 (佐世保)	渡邊清隆 (佐世保)	薄葉淳 (福島)	堀部豊美 (苫小牧)
第十二回	津山	団体		佐世保	熊本電波	都立	福島
		個人(複)		六嘉孝信 郷健太郎 (熊本電波)	堀込竜也 元吉光一 (都立)	辻勉 木下聡 (佐世保)	西村雄 渡邊清隆 (佐世保)
		個人(単)		渡邊清隆 (佐世保)	元吉光一 (都立)	細川智之 (奈良)	田中真二 (宇部)
第十三回	新居浜	団体		佐世保	熊本電波	福島	富山
		個人(複)		渡邊清隆 濱野達矢 (佐世保)	野原嘉親 作内宗明 (富山)	林利和 樋口三明 (新居浜)	若林政昭 楢原健蔵 (神戸市立)
		個人(単)		渡邊清隆 (佐世保)	久保正高 (高知)	本木実 (熊本電波)	斎藤賢 (秋田)
第十四回	熊本	団体		熊本電波	東京	福島	新居浜
		男子	個人(複)	中島信頼 坂巻五郎 (東京)	上野敏弘 本木実 (熊本電波)	高畑憲明 持本治幸 (呉)	高畠剛 蔵本茂雄 (石川)
			個人(単)	中島信頼 (東京)	本木実 (熊本電波)	田中史八 (旭川)	高畑憲明 (呉)
		女子	個人(複)	小野祐里 三原久美 (新居浜)	安藤里美 新宅博子 (奈良)	松原ゆかり 斎藤早智子 (旭川)	中村律子 及川由紀 (一関)
			個人(単)	松原ゆかり (旭川)	上野真奈 (高知)	酒本亜希子 (津山)	安藤里美 (奈良)
第十五回	神戸	団体		福島	石川	旭川	宇部
		男子	個人(複)	井上晃志 井上大輔 (新居浜)	田尻真一 柴垣竜一 (熊本電波)	小西貴生 松尾富雄 (石川)	松尾勝司 鎌田聡 (苫小牧)
			個人(単)	中村一義 (福島)	蔵本茂雄 (石川)	田尻真一 (熊本電波)	安藤毅 (奈良)
		女子	個人(複)	安藤里美 新宅博子 (奈良)	小野祐里 三原久美 (新居浜)	石橋友加 平田宏美 (有明)	斉藤早智子 松原ゆかり (旭川)
			個人(単)	安藤里美 (奈良)	松原ゆかり (旭川)	上野真奈 (高知)	平尾なみ (高知)
第十六回	茨城	団体		宇部	苫小牧	福島	新居浜
		男子	個人(複)	立石健一 城戸幸信 (有明)	本田秀一 松原輝 (長岡)	小笹優 渡辺秀樹 (福島)	井上大輔 宮本誠司 (新居浜)
			個人(単)	安藤毅 (奈良)	塩見浩二 (新居浜)	松岡利幸 (宇部)	ルディ・ハンジャヤ (鈴鹿)
		女子	個人(複)	泉真由美 築城久美子 (奈良)	三次真美 柴垣知美 (熊本電波)	平田宏美 宮本理恵 (有明)	三篠公美子 高橋千春 (苫小牧)
			個人(単)	平田宏美 (有明)	柴垣知美 (熊本電波)	松原ゆかり (旭川)	谷智美 (呉)

大会	会場	種目		1位	2位	3位	
第十七回	米子	団体		宇部	有明	長岡	奈良
		男子	個人(複)	安藤毅 岸谷征典 (奈良)	松尾勝司 鎌田聡 (苫小牧)	立石健一 城戸幸信 (有明)	松原輝 高橋章 (長岡)
			個人(単)	安藤毅 (奈良)	高橋章 (長岡)	安田春二 (高松)	牧嶋隆光 (有明)
		女子	個人(複)	泉真由美 築城久美子 (奈良)	高橋千春 戸子台明日香 (苫小牧)	岩佐美佳 稲田真由子 (米子)	福島千夏 渡辺真由子 (石川)
			個人(単)	泉真由美 (奈良)	松原ゆかり (旭川)	青山美由紀 (秋田)	稲田真由子 (米子)
第十八回	八戸	団体		苫小牧	有明	佐世保	福島千夏
		男子	個人(複)	福家信洋 山口真治 (奈良)	鎌田聡 井口一行 (苫小牧)	板橋淳一 古橋健 (仙台電波)	磯部貴弘 堺博明 (富山)
			個人(単)	エディ・スウェイト (久留米)	高橋章 (長岡)	鈴木直人 (福島)	福家信洋 (奈良)
		女子	個人(複)	平田宏美 永松瑞穂 (有明)	松原ゆかり 楠野由佳 (旭川)	伊藤寿子 大久保範子 (宮城)	泉真由美 築城久美子 (奈良)
			個人(単)	柴垣智美 (熊本電波)	永松瑞穂 (有明)	泉真由美 (奈良)	鴨川奈緒 (東京)
第十九回	舞鶴	団体		奈良	函館	北九州	呉
		男子	個人(複)	浅野慎吾 古橋健 (仙台電波)	辻本智彦 小池幸裕 (宮城)	前田孝彦 園田高士 (八代)	下田託郎 小川修 (苫小牧)
			個人(単)	古橋健 (仙台電波)	本山宏士 (呉)	福家信洋 (奈良)	高橋章 (長岡)
		女子	個人(複)	平田宏美 永松瑞穂 (有明)	稲田真由子 佐藤久美 (米子)	植松悦子 塩崎雪乃 (新居浜)	伊藤寿子 大久保範子 (宮城)
			個人(単)	柴垣智美 (熊本電波)	永松瑞穂 (有明)	稲田真由子 (米子)	鴨川奈緒 (東京)
第二十回	大分	団体		八代	宇部	旭川	佐世保
		男子	個人(複)	辻本智彦 小池幸裕 (宮城)	福家信洋 山口真治 (奈良)	宮崎宏志 川田恵寛 (宇部)	渡邊泰彦 高橋正亘 (函館)
			個人(単)	甲斐義樹 (北九州)	宮崎宏志 (宇部)	後藤聖幸 (秋田)	小池幸裕 (宮城)
		女子	個人(複)	森崎優子 富田祐加 (八代)	渡辺真由子 稲沢理代 (石川)	鴨川奈緒 川畑千尋 (東京)	高橋千春 戸子台明日香 (苫小牧)
			個人(単)	柴垣智美 (熊本電波)	楠野由佳 (旭川)	稲沢理代 (石川)	堀内智美 (都城)
第二十一回	岐阜	団体		八代	仙台電波	苫小牧	呉
		男子	個人(複)	澤田浩介 横山弘 (高知)	斯波順一 齋藤太賀哉 (都立)	板橋明智 吉開亮介 (有明)	安藤俊雄 鹿屋啓一 (詫間電波)
			個人(単)	堺博明 (富山)	今村悦郎 (新居浜)	大江裕介 (岐阜)	仲山久也 (苫小牧)
		女子	個人(複)	鴨川奈緒 川畑千尋 (東京)	富田祐加 森崎優子 (八代)	渡辺真由子 稲沢理代 (石川)	中野裕貴枝 田中香織 (新居浜)
			個人(単)	鴨川奈緒 (東京)	山内沙織 (新居浜)	堀内智美 (都城)	楠野由佳 (旭川)

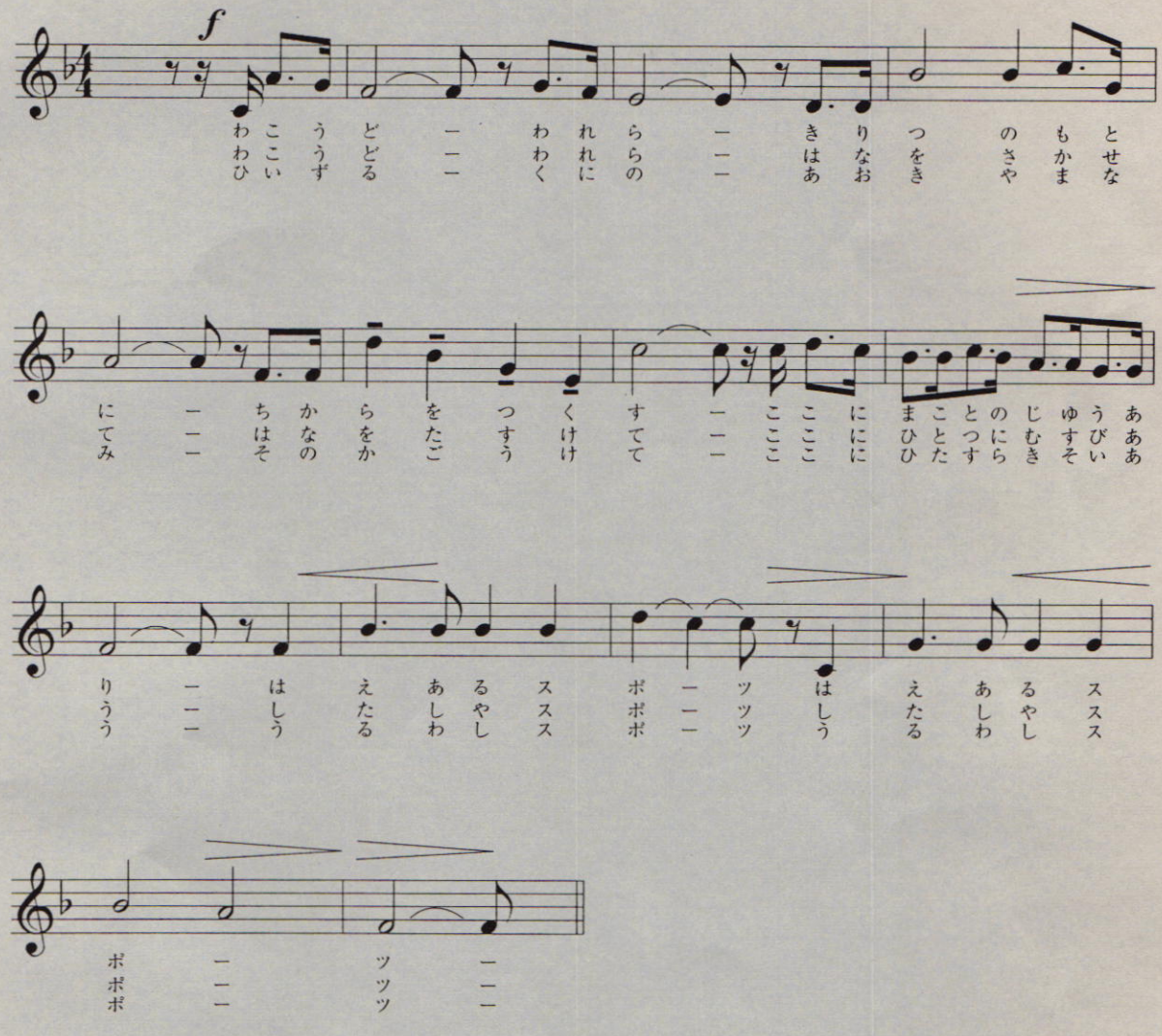
大会	会場	種目		1　位	2　位	3　位	
第二十二回	八王子	団体		八　代	高　知	呉	宮　城
		男子	個人(複)	鈴木　崇史 菅原　彰則 (宮　城)	園上　豊和 岩本　雄治朗 (八　代)	澤田　浩介 横山　弘 (高　知)	齋藤　太賀哉 鈴木　文二朗 (都　立)
			個人(単)	成毛　章容 (東　京)	滝澤　貴志 (旭　川)	横山　弘 (高　知)	澤田　浩介 (高　知)
		女子	個人(複)	堀内　智美 臼井　真美 (都　城)	鈴木　瑞恵 山内　沙織 (新居浜)	東生　恵 稲沢　理代 (石　川)	川畑　千尋 林　美紀子 (東　京)
			個人(単)	堀内　智美 (都　城)	山内　沙織 (新居浜)	稲沢　理代 (石　川)	東久美子 (鹿児島)
第二十三回	南国	団体		北九州	東　京	仙台電波	新居浜
		男子	個人(複)	山田　耕輔 有田　友紀 (北九州)	板橋　明智 吉開　亮介 (有　明)	大上　真樹 宮崎　篤 (米　子)	成毛　章容 川路　武司 (東　京)
			個人(単)	成毛　章容 (東　京)	横山　弘 (高　知)	宮崎　篤 (米　子)	園上　豊和 (八　代)
		女子	個人(複)	則元　由美 福本　弥生 (北九州)	堀内　智美 臼井　真美 (都　城)	隠地　宏恵 川﨑　可奈子 (奈　良)	川畑　千尋 大山　美香 (東　京)
			個人(単)	福本　弥生 (北九州)	則元　由美 (北九州)	山内　沙織 (新居浜)	岡田　真理子 (秋　田)
第二十四回	函館	団体		北九州	八　代	苫小牧	仙台電波
		男子	個人(複)	山田　耕輔 有田　友紀 (北九州)	園上　豊和 岩本　雄治朗 (八　代)	松澤　知紀 沢井　陽介 (富　山)	奥山　洋輔 立花　亮平 (仙台電波)
			個人(単)	吉開　亮介 (有　明)	成毛　章容 (東　京)	奥山　洋輔 (仙台電波)	平岡　旭洋 (鹿児島)
		女子	個人(複)	則元　由美 福本　弥生 (北九州)	川畑　千尋 大山　美香 (東　京)	槍野　可奈 井上　絵美 (詫間電波)	隠地　宏恵 川﨑　可奈子 (奈　良)
			個人(単)	福本　弥生 (北九州)	槌田　恵理香 (明　石)	隠地　宏恵 (奈　良)	則元　由美 (北九州)
第二十五回	呉	団体		北九州	東　京	富　山	佐世保
		男子	個人(複)	山田　耕輔 有田　友紀 (北九州)	奥村　仁尚 内田　裕和 (北九州)	宮崎　篤 筒井　達也 (米　子)	北野　靖樹 元木　大輔 (詫間電波)
			個人(単)	奥村　仁尚 (北九州)	北野　靖樹 (詫間電波)	大澤　壮史 (苫小牧)	安井　孝児 (高　松)
		女子	個人(複)	隠地　宏恵 川﨑　可奈子 (奈　良)	柿木　美紀 岡部　広奈 (有　明)	林　美紀子 大山　美香 (東　京)	槌田　恵理香 北條　郁子 (明　石)
			個人(単)	隠地　宏恵 (奈　良)	槌田　恵理香 (明　石)	佐伯　有希子 (富山商船)	三瓶　かおり (函　館)
第二十六回	仙台	団体		北九州	富　山	有　明	苫小牧
		男子	個人(複)	山田　耕輔 有田　友紀 (北九州)	奥村　仁尚 内田　裕和 (北九州)	越智　大輔 真木　敬順 (新居浜)	高橋　茂樹 曽我部　大輔 (新居浜)
			個人(単)	内田　裕和 (北九州)	奥村　仁尚 (北九州)	大澤　壮史 (苫小牧)	笹井　謙一 (奈　良)
		女子	個人(複)	岡部　広奈 柿木　美紀 (有　明)	隠地　宏恵 木村　友子 (奈　良)	大山　美香 鈴木　加津美 (東　京)	越智　彩美 酒井　静佳 (新居浜)
			個人(単)	栂野　晴美 (八　代)	柿木　美沙 (有　明)	隠地　宏恵 (奈　良)	三瓶　かおり (函　館)

大会	会場	種目		1　位	2　位	3　位	
第二十七回	牧園	団体		北九州	富山	明石	秋田
		男子	個人(複)	上田淳一 垰畑陽平 (北九州)	森川智也 岡憲司 (高松)	髙崎康弘 山下茂喜 (富山)	阿部真樹 千田章裕 (宮城)
			個人(単)	有田友紀 (北九州)	伊藤広明 (秋田)	安井孝児 (高松)	生田目晃志 (東京)
		女子	個人(複)	馬瀬口奈都絵 松井はるか (富山)	野口真奈美 下村美奈子 (米子)	栂野晴美 上田知里 (八代)	柿木美沙 立山喜美恵 (有明)
			個人(単)	栂野晴美 (八代)	柿木美沙 (有明)	久保静佳 (鳥羽商船)	佐伯由希子 (富山商船)
第二十八回	富山	団体		北九州	富山	秋田	明石
		男子	個人(複)	垰畑陽平 阿部陽輔 (北九州)	辻永圭吾 伊藤広明 (秋田)	髙崎康弘 山下茂喜 (富山)	中西亮 大石勇佑 (富山)
			個人(単)	安井孝児 (高松)	長嶋隆一 (明石)	辻永圭吾 (秋田)	玉井淳基 (北九州)
		女子	個人(複)	馬瀬口奈都絵 松井はるか (富山)	栂野晴美 上田知里 (八代)	赤瀬美紗 米元麻由美 (大島商船)	勝又礼奈 久保静佳 (鳥羽商船)
			個人(単)	栂野晴美 (八代)	柿木美沙 (有明)	松井はるか (富山)	久保静佳 (鳥羽商船)

全国高専体育大会の歌

山口誓子　作詞
大橋　博　作曲

行進曲



一、若人吾等
規律の下に
力を尽くす
ここにまことの
自由あり
栄えあるスポーツ
栄えあるスポーツ

二、若人吾等
花を咲かせて
花を援けて
ここに一つに
結び合ふ
親しやスポーツ
親しやスポーツ

三、日出ずる国の
青木山脈
その加護受けて
ここにひたすら
競い合ふ
美しスポーツ
美しスポーツ

大会スローガン

君は君を超える



第40回　全国高等専門学校体育大会in関東信越地区